[プレスリリース]

高速画像照合サービス「ef.BRIDGE（エフ・ブリッジ）」の提供開始について

平成25年3月22日
NTTラーニングシステムズ株式会社

エヌ・ティ・ティラーニングシステムズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：古賀 哲夫）は、既存のパンフレットやポスター等の印刷物にスマートフォンのカメラをかざすだけで、エンドユーザーに、より価値のある情報を提供したり、Webサービスに誘導したりできる高速画像照合サービス「ef.BRIDGE（エフ・ブリッジ）」の提供を平成25年4月1日から開始します。

※ 「ef.BRIDGE」はGoogle PlayおよびAppStoreから無償でダウンロードできます。

概要

「ef.BRIDGE（エフ・ブリッジ）」は、既存の印刷物を入り口として、スマートフォンユーザーに向けた多様なメディアによるデジタルサービスの提供を実現するもので、エンドユーザーが商品カタログやパッケージ、店頭POP、雑誌広告等にスマートフォンやタブレットのカメラをかざすことによって、関連情報や付加サービスを簡単、迅速に入手することを可能にするものです。ホームページやECサイトへの誘導はもちろんのこと、平面では分かりにくかった商品を動画によって説明・イメージ訴求することや、位置情報サービス等と組み合わせ、企業とスマートフォンユーザーの新しいコミュニケーションを創出します。 「ef.BRIDGE（エフ・ブリッジ）」は、既にある取扱説明書やマニュアル、教材、パンフレット等を簡単に登録するだけで、関連情報や画像、アニメーション、動画等によってユーザーの内容理解を深める手段として有効です。そのため広告、イベント、販売促進、顧客コミュニケーション、各種教育や保守等、幅広い分野で利用でき、オフラインからオンラインへ直接つなぐなど、新たな利用シーンを演出いたします。

サービスの利用用途

（1）オフライン to オンライン マーケティング
キャンペーンサイトへの誘導やプロモーション動画による商品訴求、商品購入サイト誘導による利用促進等、O2Oマーケティングの活性化ができます。

（2）オフライン to オンライン to オフライン マーケティング
キャンペーンの告知やデジタルクーポンの発行、地図情報提供等による店舗への送客を促進するO2O2Oマーケティングを実現します。

（3）デジタル情報付加
オンラインマニュアルや補助教材へのリンクによる、取扱説明書や教材の効果的な活用と、動画やインタラクティブコンテンツとの連動による学習効果の向上を図ることができます。

サービスの特徴

- 独自の画像照合方式（特許出願中）により、国内トップクラスの照合速度を実現しています。
- 新たな認識マークを印刷する必要がないため既存印刷物での登録が可能となり、制作する印刷物のデザイン性に影響を与える心配がありません。
- 1 枚の登録画像に対し、複数のリンク先登録が可能です。ホームページ、関連情報、動画、地図、クーポン等、タブ形式によるユーザーへの選択性のある情報提供が可能です。
- 履歴管理機能により、1度表示したリンク先には2回目以降、再度撮影しなくても即座にアクセスすることが可能です。
- ブラウザベースの登録ツールにより、サービス利用者様は登録情報の追加や更新をいつでも容易に行うことが可能です。
- サービス利用契約は、基本アプリを使用する「ef.BRIDGE」と、サービス利用契約社様のアプリケーションとして登録する「オリジナル」の何れかから御選択戴けます。

- 詳しくはウェブサイトをご参照下さい。：http://www.efbridge.com/
- プロモーションムービー：http://youtu.be/77qrgu7_4TE
- 本サービスに関するお問合せ：http://www.efbridge.com/contact/index.html

報道関係者様からのお問合せ：
NTTラーニングシステムズ　コンテンツ事業部
担当者名：吉野
電話：03-5440-6031
メール：yoshino@azb.nttls.co.jp